

教育委員会だより

令和3年度 奨学資金の貸付について

町では、高校・大学などに在学及び進学したい方が、経済的理由により修学困難な場合、奨学資金を貸付しています。貸付を希望される方は、上ノ国町ホームページより申請書をダウンロードし、もしくは町教育委員会に設置しております申請書に必要事項を記入の上、添付書類と併せて4月16日（金）までに提出してください。

1. 貸付金額等		2. 申請時に必要な書類（※1）
修学課程	1) 大学・正看護学校	月額4万円
	2) 短期大学・高等専門学校 専修学校（専門課程）	月額3万円
	3) 高等学校・専修学校（高等課程） 準看護学校など	月額2万円
※1 申請者（奨学資金貸与対象者）の住所を町外に移した場合は、本人の戸籍抄本が必要となります。		

なお、貸付決定は、上記の書類により選考して行います。なお、償還方法は貸付終了後、一年間据置き、十年間で償還（無利子）となります。

お問合せ先 教育委員会事務局学校教育グループ

☎ 55-2230



代表して謝辞を述べる小山内さん

昨年度は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、開催を中止したところですが、今年度は、座席制限や入場制限、式典短縮等を行い、式典を挙行いたしました。

ステージ上の受賞者は、控室で、緊張した面持ちをしながらも、凛々しく、表彰式へと臨んで行きました。

今年度は、上ノ国高校3年生の小山内花穂さんが、受賞した喜びと感謝の気持ちを込め、5人の受賞者を代表して謝辞を述べました。

令和2年度
教育・文化
スポーツ表彰



一所懸命に磨き上げます！



慎重に鑄型に流し込みます！



講師の説明を真剣に聞きます！

2月28日（日）、上ノ国ガイド協会及び上ノ国町教育委員会の共催で、昔のお金や鏡の鑄造体験を小・中学生などを対象として行いました。

本町では、遠く中国や朝鮮、ベトナムなどが由来の銭貨が多く出土しております。また宗教的な儀式に使用した鏡も出土していることから、本町の歴史的な出土物の製作過程を知ること、より郷土に愛着をもってもらう目的で行われました。

体験の内容は、沸点の低い金属を鍋で温めて溶かし、それを鑄型に流し込んで冷めたものを磨いていくものです。

参加した子どもたちは、実際に鑄型に金属を流し込んだり、鏡やお金が輝くまで磨く過程を友達と競いながら楽しんでおりました。

最後は、鏡に自分の顔が映るまで磨き上げることで、楽しく製作過程を知ることができたようです。

むかしのお金と鏡づくり
鑄造体験事業

